

<b>【教材名】</b> おしぼりそろえ用 セット	<b>【教科・領域】</b> 作業学習 (進路体験実習)	<b>【対象】</b>  高等部生徒
<b>【ねらい】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 10枚のおしぼりタオルを間違いなく数える。</li><li>・ おしぼりタオルの表裏をそろえる。</li></ul>		
<b>○教材の概要</b> <p>おしぼりタオルを、表裏を合わせ10枚ずつの山にするための仕切りケースと表裏確認写真カード。ケースは10マスに仕切られており、各マスの底には①～⑩までの数字カードが入れてある。</p> <p>仕事を始める最初に支援員から教わった『指先の感覚で判断する』や、本人が行っていた『一枚前の物と見比べる』では間違いが多かった。そこで、表裏確認カードは、タオルの表裏を見分けるポイントとなるタオルの角の重なり方をアップにし、弁別しやすいようにした。</p>  <b>○工夫した点</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ ケースはあまり大きくない物でおしぼりタオルが入る程度の物を選び、手が届く範囲に置き、作業場所が確保できるようにした。</li><li>・ 写真カードは、どこに注目すればよいか分かるよう矢印でポイントを示し、表と裏とで矢印の色を変えた。</li></ul> <b>○使用方法</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ クリーニングが終わったタオルの山から一枚ずつケースに入れていく。</li><li>・ ケースから一枚ずつタオルを取り出し、表裏確認カードと見比べ、表裏を見分け重ねていく。</li></ul>		
<b>○効果・改善点</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ ケースを使うことで、それまで合わなかった枚数がきちんと10枚ずつ仕分けられるようになった。</li><li>・ 写真のどの部分と実物のどの部分とを見比べればよいのか、写真カードだけでは不十分だった。</li></ul>		